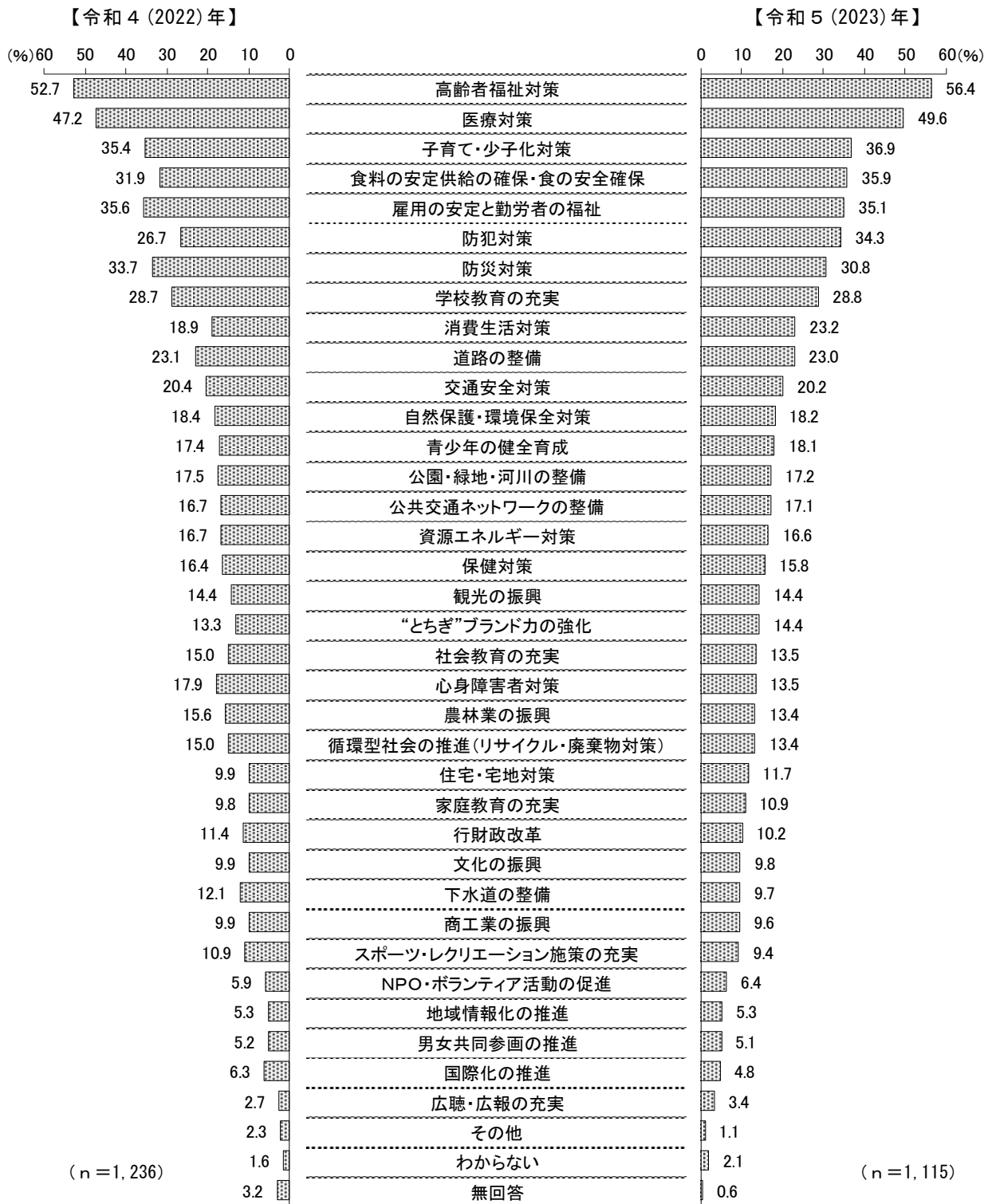


2 県政への要望について

(1) 県政への要望

問6 県では、皆様のご理解とご協力を得ながら、「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」をめざして様々な仕事をしています。あなたが、県政に対して、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。 [n=1,115]

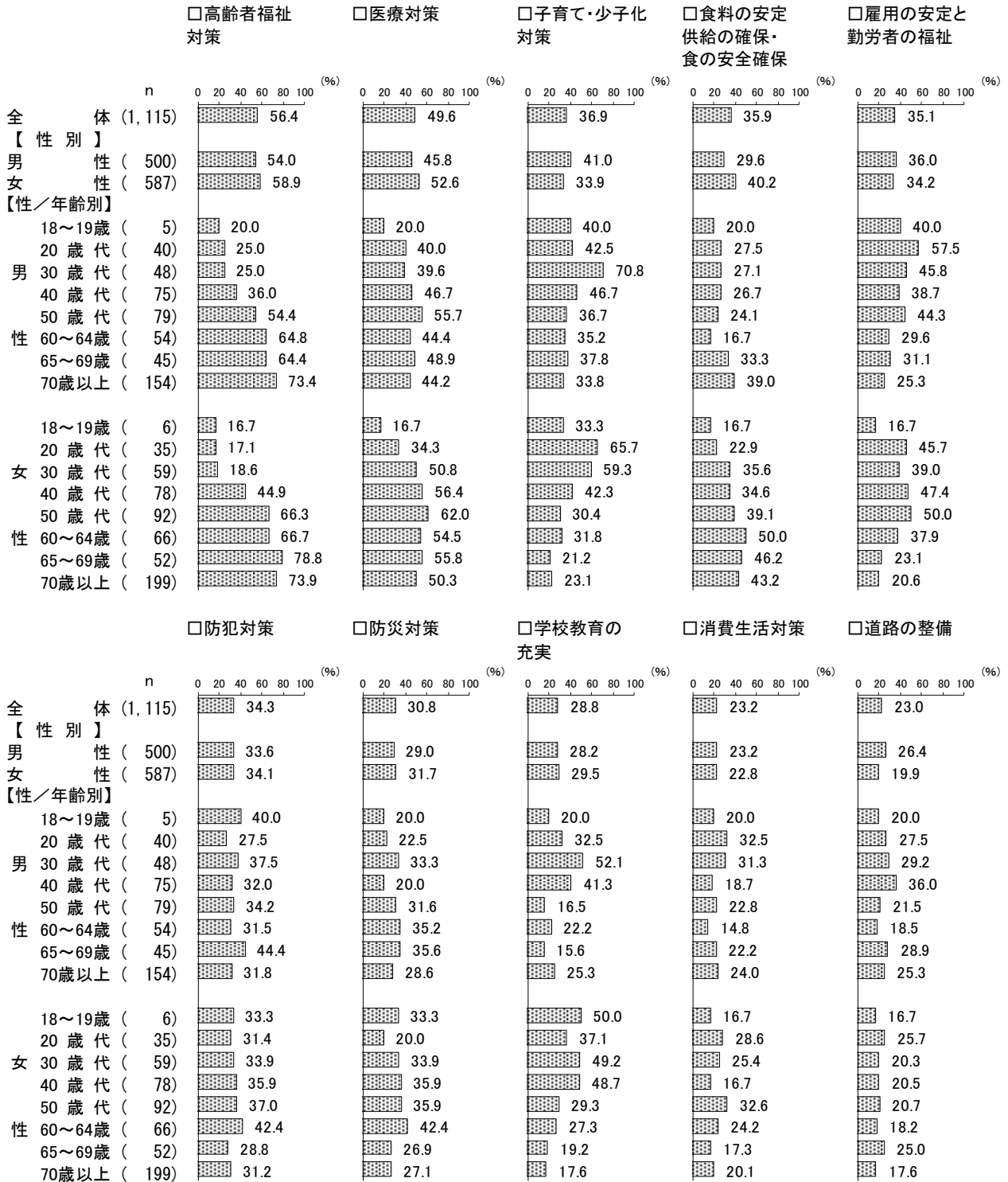
1	学校教育の充実	28.8%
2	青少年の健全育成	18.1
3	家庭教育の充実	10.9
4	社会教育の充実	13.5
5	文化の振興	9.8
6	スポーツ・レクリエーション施策の充実	9.4
7	NPO・ボランティア活動の促進	6.4
8	広聴・広報の充実	3.4
9	国際化の推進	4.8
10	子育て・少子化対策	36.9
11	高齢者福祉対策	56.4
12	心身障害者対策	13.5
13	医療対策	49.6
14	保健対策	15.8
15	男女共同参画の推進	5.1
16	農林業の振興	13.4
17	食料の安定供給の確保・食の安全確保	35.9
18	商工業の振興	9.6
19	観光の振興	14.4
20	雇用の安定と勤労者の福祉	35.1
21	住宅・宅地対策	11.7
22	資源エネルギー対策	16.6
23	下水道の整備	9.7
24	公園・緑地・河川の整備	17.2
25	公共交通ネットワークの整備	17.1
26	道路の整備	23.0
27	地域情報化の推進	5.3
28	防災対策	30.8
29	防犯対策	34.3
30	交通安全対策	20.2
31	消費生活対策	23.2
32	自然保護・環境保全対策	18.2
33	循環型社会の推進（リサイクル・廃棄物対策）	13.4
34	行財政改革	10.2
35	“とちぎ”ブランド力の強化	14.4
36	その他	1.1
37	わからない	2.1
	(無回答)	0.6



全体で見ると、「高齢者福祉対策」(56.4%)が5割台半ばを超えて最も高く、次いで「医療対策」(49.6%)、「子育て・少子化対策」(36.9%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(35.9%)、「雇用の安定と勤労者の福祉」(35.1%)、「防犯対策」(34.3%)の順となっている。

前回(令和4(2022)年)の調査結果と比較すると、「防犯対策」が7.6ポイント、「消費生活対策」が4.3ポイント、それぞれ増加している。一方、「心身障害者対策」が4.4ポイント減少している。

[性別・性／年齢別] (上位10項目)

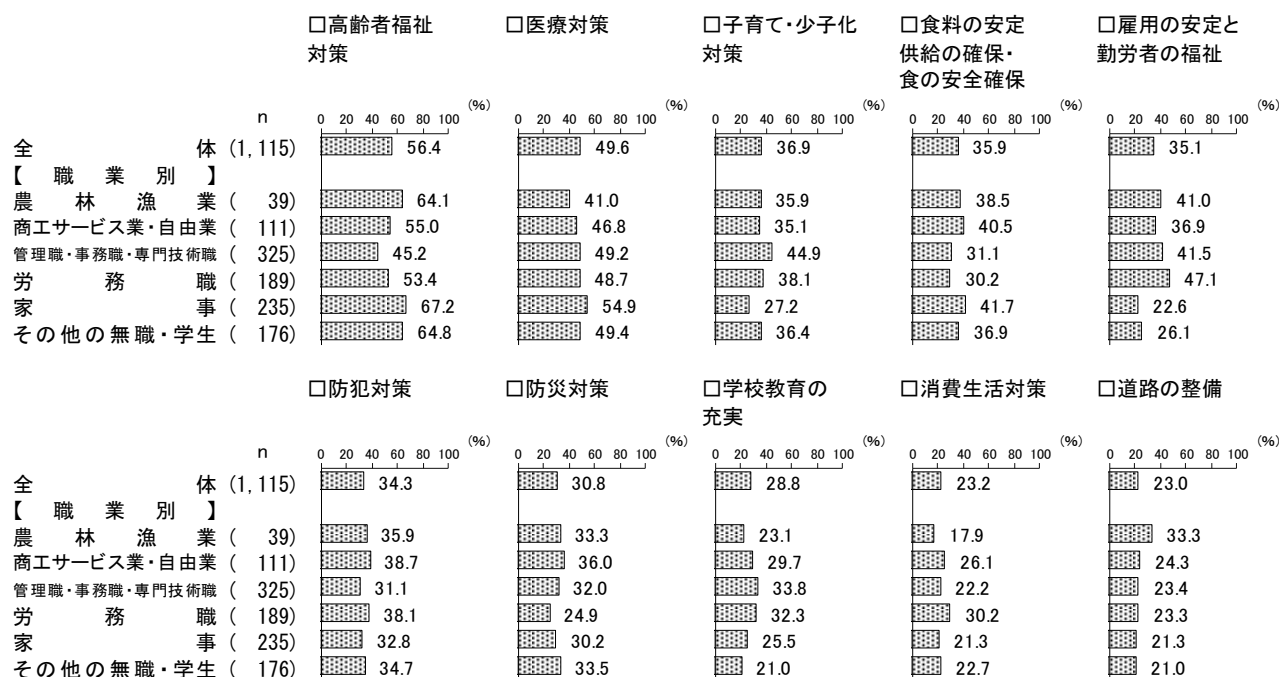


性別で見ると、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」では〈女性〉(40.2%)が〈男性〉(29.6%)より10.6ポイント高くなっている。「医療対策」では〈女性〉(52.6%)が〈男性〉(45.8%)より6.8ポイント高くなっている。一方、「子育て・少子化対策」では〈男性〉(41.0%)が〈女性〉(33.9%)より7.1ポイント高くなっている。「道路の整備」では〈男性〉(26.4%)が〈女性〉(19.9%)より6.5ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「高齢者福祉対策」では〈女性65~69歳〉が78.8%と高くなっている。「医療対策」では〈女性50歳代〉が62.0%と高くなっている。「子育て・少子化対策」では〈男性30歳代〉が70.8%と高くなっている。「食料の安定供給の確保・食の安全確保」では〈女性60~64歳〉が50.0%と高くなっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」では〈男性20歳代〉が57.5%と高くなっている。「防犯対策」

では〈男性65～69歳〉が44.4%と高くなっている。「防災対策」では〈女性60～64歳〉が42.4%と高くなっている。「学校教育の充実」では〈男性30歳代〉が52.1%と高くなっている。「道路の整備」では〈男性40歳代〉が36.0%と高くなっている。

〔職業別〕（上位10項目）



職業別でみると、「高齢者福祉対策」では〈家事〉が67.2%と高くなっている。「医療対策」では〈家事〉が54.9%と高くなっている。「子育て・少子化対策」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が44.9%と高くなっている。「食料の安定供給の確保・食の安全確保」では〈家事〉が41.7%と高くなっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」では〈労務職〉が47.1%と高くなっている。「防犯対策」では〈商工サービス業・自由業〉が36.0%と高くなっている。「学校教育の充実」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が33.8%と高くなっている。「消費生活対策」では〈労務職〉が30.2%と高くなっている。「道路の整備」では〈農林漁業〉が33.3%と高くなっている。

[過去の調査結果一年齢別]

(上位5項目)

年齢	年	順位					
		1位	2位	3位	4位	5位	
全体	令和5(2023)年 (n=1,115)	高齢者福祉対策 56.4%	医療対策 49.6%	子育て・少子化対策 36.9%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 35.9%	雇用の安定と勤労者の 福祉 35.1%	
	令和4(2022)年 (n=1,236)	高齢者福祉対策 52.7%	医療対策 47.2%	雇用の安定と勤労者の 福祉 35.6%	子育て・少子化対策 35.4%	防災対策 33.7%	
	令和3(2021)年 (n=1,288)	高齢者福祉対策 52.7%	医療対策 51.9%	防災対策 38.5%	雇用の安定と勤労者の 福祉 36.3%	子育て・少子化対策 35.2%	
	令和2(2020)年 (n=1,307)	高齢者福祉対策/医療対策		53.3%	防災対策 40.1%	雇用の安定と勤労者の 福祉 36.3%	子育て・少子化対策 31.9%
	令和元(2019)年 (n=1,212)	高齢者福祉対策 59.1%	医療対策 50.7%	子育て・少子化対策 37.5%	雇用の安定と勤労者の 福祉 36.5%	防犯対策 34.7%	
20 〜 39 歳	令和5(2023)年 (n=188)	子育て・少子化対策 59.0%	雇用の安定と勤労者の 福祉 46.3%	学校教育の充実 44.1%	医療対策 43.1%	防犯対策 33.5%	
	令和4(2022)年 (n=213)	子育て・少子化対策 52.1%	雇用の安定と勤労者の 福祉 43.7%	医療対策 41.8%	学校教育の充実 40.4%	防災対策 37.6%	
	令和3(2021)年 (n=288)	子育て・少子化対策 58.7%	学校教育の充実 44.8%	医療対策 42.4%	雇用の安定と勤労者の 福祉 41.0%	防災対策 37.5%	
	令和2(2020)年 (n=218)	子育て・少子化対策 52.3%	医療対策 46.8%	学校教育の充実 46.3%	雇用の安定と勤労者の 福祉 41.3%	防災対策 37.2%	
	令和元(2019)年 (n=234)	子育て・少子化対策 56.4%	医療対策 49.1%	雇用の安定と勤労者の 福祉 44.9%	学校教育の充実 42.3%	交通安全対策 41.5%	
40 〜 59 歳	令和5(2023)年 (n=329)	医療対策 55.0%	高齢者福祉対策 51.1%	雇用の安定と勤労者の 福祉 45.0%	子育て・少子化対策 38.6%	防犯対策 34.7%	
	令和4(2022)年 (n=379)	医療対策 53.6%	高齢者福祉対策 50.1%	雇用の安定と勤労者の 福祉 46.2%	子育て・少子化対策 39.6%	学校教育の充実/ 防災対策 34.8%	
	令和3(2021)年 (n=398)	医療対策 54.5%	高齢者福祉対策 48.7%	雇用の安定と勤労者の 福祉 42.2%	防災対策 38.7%	子育て・少子化対策 33.2%	
	令和2(2020)年 (n=449)	医療対策 55.0%	高齢者福祉対策 49.7%	雇用の安定と勤労者の 福祉 46.3%	防災対策 43.4%	学校教育の充実 34.7%	
	令和元(2019)年 (n=392)	高齢者福祉対策 54.8%	医療対策 51.8%	雇用の安定と勤労者の 福祉 42.1%	子育て・少子化対策 39.0%	防犯対策 35.5%	
60 〜 69 歳	令和5(2023)年 (n=221)	高齢者福祉対策 67.4%	医療対策 51.6%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 38.0%	防犯対策 37.6%	防災対策 35.7%	
	令和4(2022)年 (n=228)	高齢者福祉対策 61.4%	医療対策 46.9%	防災対策 32.0%	雇用の安定と勤労者の 福祉 31.6%	子育て・少子化対策 30.7%	
	令和3(2021)年 (n=247)	高齢者福祉対策 67.6%	医療対策 59.5%	防災対策 41.7%	雇用の安定と勤労者の 福祉 36.0%	防犯対策 30.8%	
	令和2(2020)年 (n=271)	高齢者福祉対策 62.7%	医療対策 55.4%	防災対策 43.2%	雇用の安定と勤労者の 福祉 30.3%	防犯対策 26.9%	
	令和元(2019)年 (n=258)	高齢者福祉対策 67.4%	医療対策 52.7%	防災対策 33.7%	子育て・少子化対策/防犯対策 32.9%		
70 歳 以上	令和5(2023)年 (n=355)	高齢者福祉対策 73.8%	医療対策 47.6%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 41.4%	防犯対策 31.8%	防災対策 27.9%	
	令和4(2022)年 (n=379)	高齢者福祉対策 67.5%	医療対策 44.1%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 37.2%	防犯対策 33.0%	防犯対策 26.9%	
	令和3(2021)年 (n=312)	高齢者福祉対策 67.9%	医療対策 51.0%	防災対策 37.8%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 30.8%	防犯対策 28.2%	
	令和2(2020)年 (n=315)	高齢者福祉対策 67.9%	医療対策 54.3%	防災対策 34.6%	防犯対策 28.6%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 26.0%	
	令和元(2019)年 (n=299)	高齢者福祉対策 75.6%	医療対策 49.2%	食料の安定供給の確保・ 食の安全確保 33.4%	交通安全対策 32.4%	防犯対策 30.1%	

上位5項目について、全体及び4区分した年齢層別に過去の調査結果と比較すると、全体では、令和元(2019)年以降「高齢者福祉対策」が同率も含め1位となっている。「医療対策」が令和元(2019)年以降、令和2(2020)年の同率1位を除いて2位となっている。順位に変動はあるが、令和2(2020)年から令和4(2022)年まで上位5項目に変動はみられなかったが、今回調査では、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」が4位に上がってきた。

20～39歳では、「子育て・少子化対策」が令和元(2019)年以降1位となっている。令和2(2020)年以降、上位5項目は同じものであるが、「医療対策」は2位から4位に順位を下げ、一方、「雇用の安定と勤労者の福祉」は4位から2位に順位が上がっている。

40～59歳では、令和2(2020)年以降、「医療対策」が1位、「高齢者福祉対策」が2位、「雇用の安定と勤労者の福祉」が3位となっている。今回調査では、「防犯対策」が5位に上がってきた。

60～69歳では、令和元(2019)年以降、「高齢者福祉対策」が1位、「医療対策」が2位となっている。令和4(2022)年まで3位だった「防災対策」が今回調査では5位となり、代わって「食料の安定供給の確保・食の安全確保」が3位に、「防犯対策」が4位に上がってきた。

70歳以上では、令和元(2019)年以降、「高齢者福祉対策」が1位、「医療対策」が2位となっている。令和2(2020)年以降、上位5項目に変動はみられなかったが、今回調査では令和4(2022)年と比べ「防犯対策」が5位から4位に、「防災対策」が4位から5位になっている。